理科系の作文技術要約

この新書は, 理科系の技術者や研究者, 学生が他人に読んでもらうことを目的とした文章（仕事の文章）を書く際に役立つ表現技術を紹介している. 第1章では, 心情的要素を含まない理科系の仕事の文章を書くときの巨視的な心得として, （1）内容の精選と（2）事実と意見の区別が重要であると述べている. 第3章では, 記述の順序について触れ, 仕事の文章はまとめを冒頭におく重点先行主義にしたがって書くべきであると主張している. 第8章では, より微視的な心得として, 仕事の文章では（1）短く, （2）格が正しく, （3）まぎれのない, （4）簡潔で, （5）読みやすい文を書くべきであると述べており, 各項目について例題を交えながら説明している.